

「タイドプール環境調査」

理科：足立、宮脇、三浦

今年度、課題研究「生物」では野外実習を取り入れています。

第1弾は河内長野市美加の台「天見川」の河川環境調査（5月13日）。そして、今回短縮期間中（午後授業カット）のため、3・4時間目と午後を利用して、泉南郡岬町「長松海岸」に行ってきました。大阪府で唯一の自然海岸（岩礁海岸）である長松海岸は、海岸沿いに「水際道路」が続き、道に階段が設置されていて、岩場に降りることができます。



タイドプールとは、干潮時などに岩のくぼみに海水がたまってできる潮だまりのことで、そこに生息する生物の分布や生態を調査することが今回の目的です。

到着後、さっそく岩場に降りて、先生から観察のポイントや諸注意を聞き、



生徒達はできるだけたくさんの生物を探そうと、思い思いに観察し始めました。勢い余って、全身海水に浸かった生徒も・・・数人！



網を片手に魚やカニを捕まえたり、ヒトデや貝、藻など熱心に採集したり、いろいろな生物が集まりました。





あっという間に時間が経ち、干潮を過ぎる3時頃活動をやめ、採集した生物の種類や生態について先生の解説が始まりました。

実習中の生徒たちの顔は生き生きとしていて、日頃自然と触れ合う機会が少ない生徒にとって、貴重な体験となったことだと思います。



採集した生物は海に帰し、後片付けをして、実習を終えました。

次回の野外実習は、「野鳥観察」の予定です。

タイドプールで観察できた生き物

植物

緑藻植物 ボタンアオサ アナアオサ

動物

海綿動物 ダイダイイソカイメン クロイソカイメン

刺胞動物 タテジマイソギンチャク

軟体動物 多板綱 ヒザラガイ

腹足綱 ベッコウガサガイ マツバガイ ヨメガカサガイ アオガイ クボガイ
イシダタミガイ タマキビガイ アラレタマキビガイ レイシガイ
イボニシ

頭足綱 イカ

節足動物 甲殻綱 カメノテ イワフジツボ クロフジツボ ホンヤドカリ オウギガニ
ヒライソガニ イソスジエビ?

棘皮動物 ヒトデ綱 トゲモミジガイ

脊椎動物 硬骨魚綱 アゴハゼ クサフグ



アカクラゲ



トゲモミジガイ(裏)



トゲモミジガイ(表)



マツバガイ



イシダタミガイ



カメノテ



オウギガニ



卵を持ったヒライソガニ



貝から出たホンヤドカリ?

海洋プランクトン

顕微鏡で海水中のプランクトンを観察しました。

